



2022年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年10月29日

上場会社名 株式会社 ゴールドクレスト

上場取引所 東

コード番号 8871 URL <https://www.goldcrest.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安川 秀俊

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 伊藤 正樹

TEL 03-3516-7111

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日

配当支払開始予定日

2021年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	9,149	44.4	2,430	479.3	2,404	555.3	1,360	
2021年3月期第2四半期	6,335	76.7	419	96.1	366	96.5	97	98.5

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 1,362百万円 (%) 2021年3月期第2四半期 103百万円 (98.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	39.73	
2021年3月期第2四半期	2.77	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	187,934	122,522	65.2
2021年3月期	184,907	122,540	66.3

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 122,522百万円 2021年3月期 122,540百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		25.00		30.00	55.00
2022年3月期		35.00			
2022年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	21.1	10,100	48.6	10,000	50.0	6,400	48.7	186.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	35,784,000 株	2021年3月期	35,784,000 株
期末自己株式数	2022年3月期2Q	1,722,752 株	2021年3月期	1,522,672 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	34,245,952 株	2021年3月期2Q	35,261,501 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
3. 補足情報	8
新築マンション等分譲事業の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、政府による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置のエリア拡大や期間延長が繰り返し発令される等、依然として厳しい経済状況が続きました。

当社が事業展開する首都圏の新築分譲マンション市場におきましては、新型コロナウイルス禍における住まいへの関心の高まりや各種の住宅取得支援政策、住宅ローン金利の低位安定等を背景として実需者層を中心に需要は堅調に推移しております。

このような環境の中、当社は利益の見込める用地を選別して取得することに努め、都心部を中心に高品質で競争力の高い新築分譲マンションを供給してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は9,149百万円（前年同期比44.4%増）、営業利益は2,430百万円（前年同期比479.3%増）、経常利益は2,404百万円（前年同期比555.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,360百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益97百万円）となりました。

自己資本につきましては、当第2四半期連結会計期間末では122,522百万円、自己資本比率は65.2%と高い水準になっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末におきましては、資産合計が187,934百万円、負債合計が65,411百万円、純資産合計が122,522百万円となり、自己資本比率は65.2%となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益2,404百万円、棚卸資産の増加3,486百万円、前受金の増加2,234百万円、仕入債務の減少1,982百万円を主な要因として、30百万円の収入（前年同期は2,824百万円の支出）となりました。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出2,220百万円を主な要因として、2,221百万円の支出（前年同期は219百万円の支出）となりました。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入2,000百万円、配当金の支払1,027百万円を主な要因として、595百万円の収入（前年同期は1,786百万円の支出）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、期首残高に比べ1,595百万円減少し、67,409百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の連結業績予想につきましては、2021年5月13日発表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	69,009	69,634
売掛金	241	226
販売用不動産	13,675	10,966
仕掛販売用不動産	63,193	69,340
その他	822	401
流動資産合計	146,943	150,570
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,919	15,510
土地	18,644	18,644
その他(純額)	66	56
有形固定資産合計	34,630	34,210
無形固定資産		
のれん	689	583
その他	29	25
無形固定資産合計	719	609
投資その他の資産	2,612	2,543
固定資産合計	37,963	37,363
資産合計	184,907	187,934
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,935	952
1年内返済予定の長期借入金	3,550	3,550
未払法人税等	625	1,065
前受金	978	3,212
賞与引当金	55	45
その他	683	1,113
流動負債合計	8,827	9,939
固定負債		
社債	28,500	28,500
長期借入金	18,400	20,375
繰延税金負債	4,427	4,433
役員退職慰労引当金	759	741
退職給付に係る負債	173	166
その他	1,279	1,254
固定負債合計	53,539	55,471
負債合計	62,367	65,411
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,499	12,499
資本剰余金	12,372	12,372
利益剰余金	100,446	100,779
自己株式	△2,771	△3,124
株主資本合計	122,546	122,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6	△4
その他の包括利益累計額合計	△6	△4
純資産合計	122,540	122,522
負債純資産合計	184,907	187,934

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
売上高	6,335	9,149
売上原価	3,644	4,534
売上総利益	2,690	4,615
販売費及び一般管理費	2,271	2,184
営業利益	419	2,430
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	0
受取保険金	32	—
契約収入	9	10
施設賃貸料	3	4
助成金収入	15	70
その他	16	23
営業外収益合計	79	110
営業外費用		
支払利息	132	135
その他	0	0
営業外費用合計	132	136
経常利益	366	2,404
税金等調整前四半期純利益	366	2,404
法人税、住民税及び事業税	158	973
法人税等調整額	110	70
法人税等合計	269	1,043
四半期純利益	97	1,360
親会社株主に帰属する四半期純利益	97	1,360

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	97	1,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	2
その他の包括利益合計	5	2
四半期包括利益	103	1,362
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	103	1,362
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	366	2,404
減価償却費	424	454
のれん償却額	106	106
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	16	△17
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11	△9
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8	△6
受取利息	△0	△0
支払利息	132	135
助成金収入	△15	△70
売上債権の増減額(△は増加)	△279	15
前受金の増減額(△は減少)	86	2,234
棚卸資産の増減額(△は増加)	△58	△3,486
仕入債務の増減額(△は減少)	294	△1,982
未収消費税等の増減額(△は増加)	△148	443
未払消費税等の増減額(△は減少)	△733	210
その他	△282	187
小計	△92	617
利息の受取額	0	0
利息の支払額	△131	△135
法人税等の支払額	△2,599	△451
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,824	30
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△2,220
有形固定資産の取得による支出	△225	△8
無形固定資産の取得による支出	△1	△0
その他	6	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△219	△2,221
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	2,000
長期借入金の返済による支出	△25	△25
自己株式の取得による支出	△0	△352
配当金の支払額	△1,761	△1,027
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,786	595
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,831	△1,595
現金及び現金同等物の期首残高	66,574	69,004
現金及び現金同等物の四半期末残高	61,743	67,409

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第 84 項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第 1 四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及的に適用した場合の累積的影響額を、当第 1 四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第 86 項に定める方法を適用し、当第 1 四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

収益認識会計基準等の適用による、当第 2 四半期連結累計期間の損益及び利益剰余金の期首残高に与える影響は軽微であります。

なお、収益認識会計基準第 89-2 項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法による組替えを行っておりません。

3. 補足情報

新築マンション等分譲事業の状況

1. 引渡実績

区分	期別	前第2四半期 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		当第2四半期 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		前期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
		戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)
新築マンション等 分譲事業		30	2,539	71	6,144	223	13,719

2. 期中契約高

区分	期別	前第2四半期 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		当第2四半期 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		前期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
		戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)
新築マンション等 分譲事業		169	9,726	179	10,579	412	24,389

3. 契約残高

区分	期別	前第2四半期末 (2020年9月30日)		当第2四半期末 (2021年9月30日)		前期末 (2021年3月31日)	
		戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)
新築マンション等 分譲事業		278	14,025	436	21,944	328	17,508